

平成22年度いわて市町村行財政コンサルティング 診断調書（データ編）

市町村名 **岩泉町**

【普通会計の状況】

【表1】 財政力・歳入構造の自立度・安定度（⇒財政的な基礎体力はどうなっているか）

（単位：百万円、％）

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県平均(H21)		H21年度の状況	
									順位	改善又は悪化の傾向(H15比)		
標準財政規模(臨財債含む)		5,776	5,454	5,469	5,435	5,297	5,416	5,539			▲ 237	↓
財政力指数		0.15	0.15	0.15	0.16	0.15	0.15	0.15	0.35	32	0.00	↓
自主財源比率		14.2	18.0	13.4	14.3	17.4	18.5	17.7	28.1	32	3.5	↑
地方税	地方税額	666	640	637	622	683	707	699			33	↑
	地方税の歳入割合	7.4	7.8	7.0	7.7	8.0	8.7	7.9	23.0	31	0.5	↑
	市町村税の徴収率	92.2	91.5	90.6	90.0	89.4	90.8	92.5	91.7	13	0.3	↑
	国税の徴収率	78.3	77.4	76.2	76.4	76.1	75.6	77.8	70.9	14	-0.5	↓
交付税	地方交付税額(臨財債含む)	5,070	4,730	4,726	4,687	4,646	4,665	4,931			▲ 139	↓
	交付税依存度	56.4	57.5	52.0	57.7	54.7	57.6	56.0	42.1	30	▲ 0.4	↑

(参考) H22財政力指数 0.15

【表2】 収支と基金残高（⇒基金の取崩しに頼る財政運営となっていないか。実質単年度収支の3年連続赤字は要注意）

実質収支比率		2.5	2.8	1.9	3.1	3.5	3.4	3.7	3.8	16	1.2	↑
実質単年度収支比率		3.3	▲ 0.9	0.5	2.6	5.5	▲ 1.8	5.8	3.6	8	2.5	↑
基金	基金現在高	3,512	3,409	3,575	3,643	3,917	4,004	4,189			677	↑
	うち財政調整基金	1,070	1,011	1,088	1,170	1,448	1,349	1,443			373	↑
	うち減債基金	912	920	1,009	1,027	1,044	1,250	1,356			444	↑
	基金残高倍率	60.8	62.5	65.4	67.0	74.0	73.9	75.6	31.9	3	14.8	↑
連結実質赤字比率						-	-	0.00		-		
一借限度額(普通会計)		800	800	800	800	800	1,061	1,061			261	↓
一借限度額倍率		13.8	14.7	14.6	14.7	15.1	19.6	19.2	18.8	18	5.4	↓

※分母となる標準財政規模には、臨時財政対策債発行可能額分を加算している。（以下の比率において同じ。）

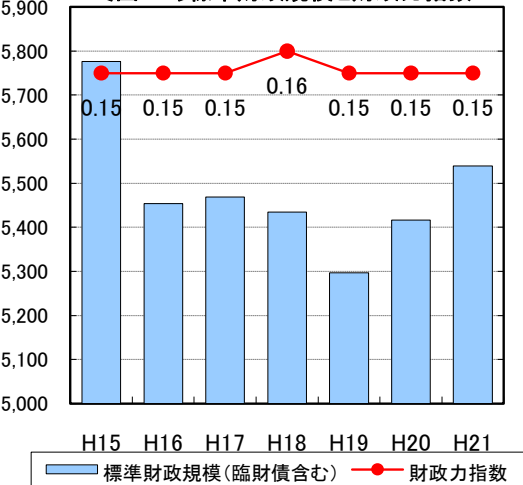
【表3】 歳出規模の適正度（⇒実質単年度収支が赤字の場合、身の丈にあった歳出規模となっているか）

歳出決算額	8,791	8,050	8,971	7,930	8,293	7,641	8,462			▲ 329	↓
歳出決算倍率	152.2	147.6	164.0	145.9	156.6	141.1	152.8	159.3	11	0.6	↓

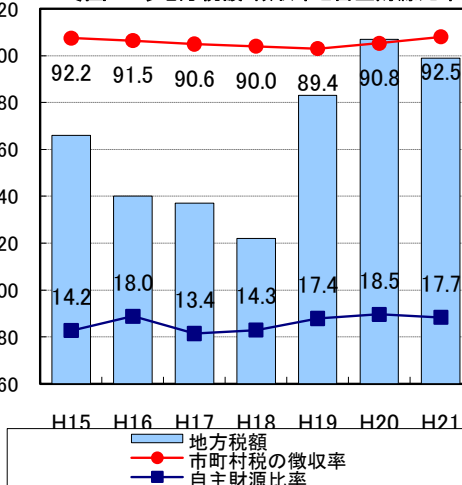
【表4】 財政構造の弾力性（⇒どの経常的経費の割合が高いか。義務的、経常的経費により財政が硬直化していないか）

経常収支比率		84.1	89.5	85.3	86.6	89.3	87.3	82.6	86.2	8	▲ 1.5	↑
性質別内訳	人件費の比率	27.2	28.9	27.4	26.5	26.9	26.3	23.9	24.6	16	▲ 3.3	↑
	物件費の比率	8.7	9.2	9.3	9.1	9.2	9.1	9.2	11.2	8	0.5	↓
	維持補修費の比率	2.1	2.0	2.0	1.5	1.4	2.2	1.9	1.5	23	▲ 0.2	↑
	扶助費の比率	1.8	2.2	2.6	2.4	3.0	2.8	3.0	5.4	4	1.2	↓
	補助費等の比率	11.0	11.3	11.3	11.7	11.4	11.0	10.5	12.0	11	▲ 0.5	↑
	公債費の比率	25.1	28.2	25.1	27.1	28.2	26.4	24.8	21.8	29	▲ 0.3	↑
繰出金の比率		8.2	7.7	7.6	8.4	9.2	9.6	9.4	9.7	19	1.2	↓
経常収支比率(公債費除き)		59.0	61.3	60.2	59.5	61.1	60.9	57.8	64.5	2	▲ 1.2	↑

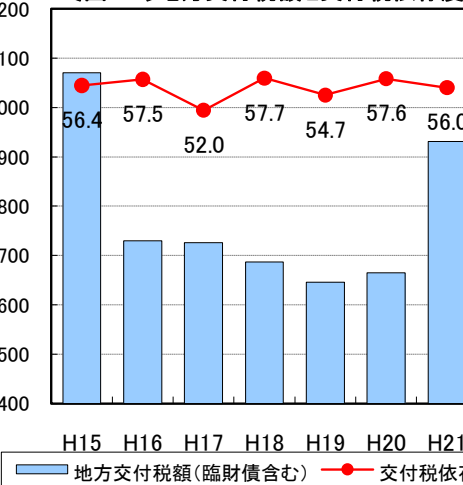
【図1-1】標準財政規模と財政力指数



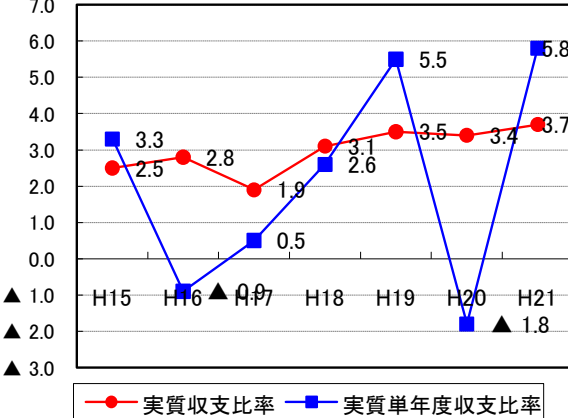
【図1-2】地方税額・徴収率と自主財源比率



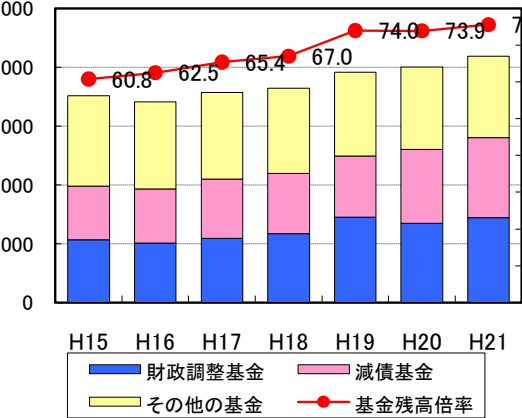
【図1-3】地方交付税額と交付税依存度



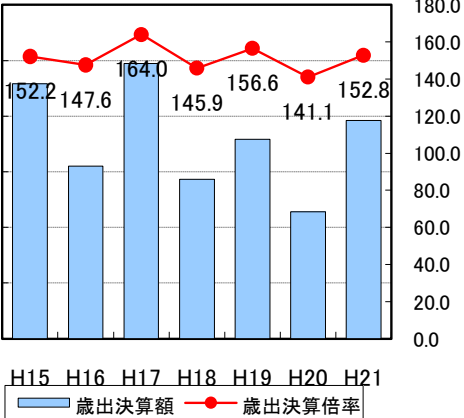
【図2-1】実質収支比率と実質単年度収支比率



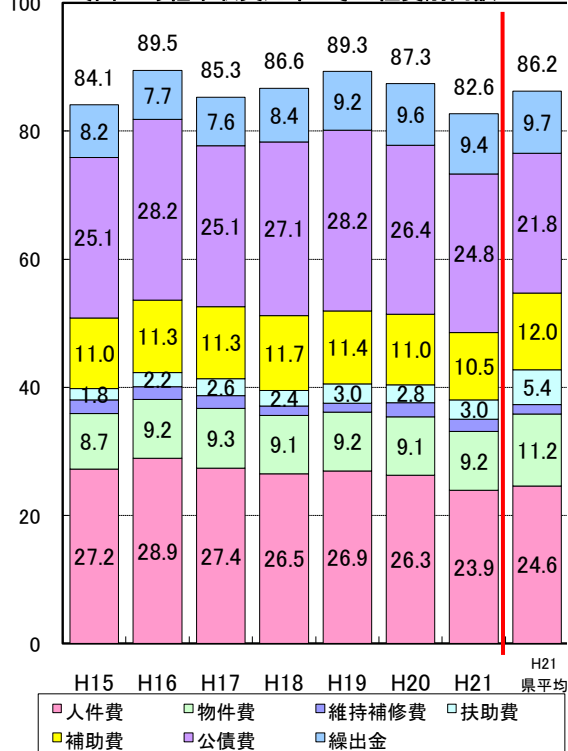
【図2-2】基金現在高と基金残高倍率



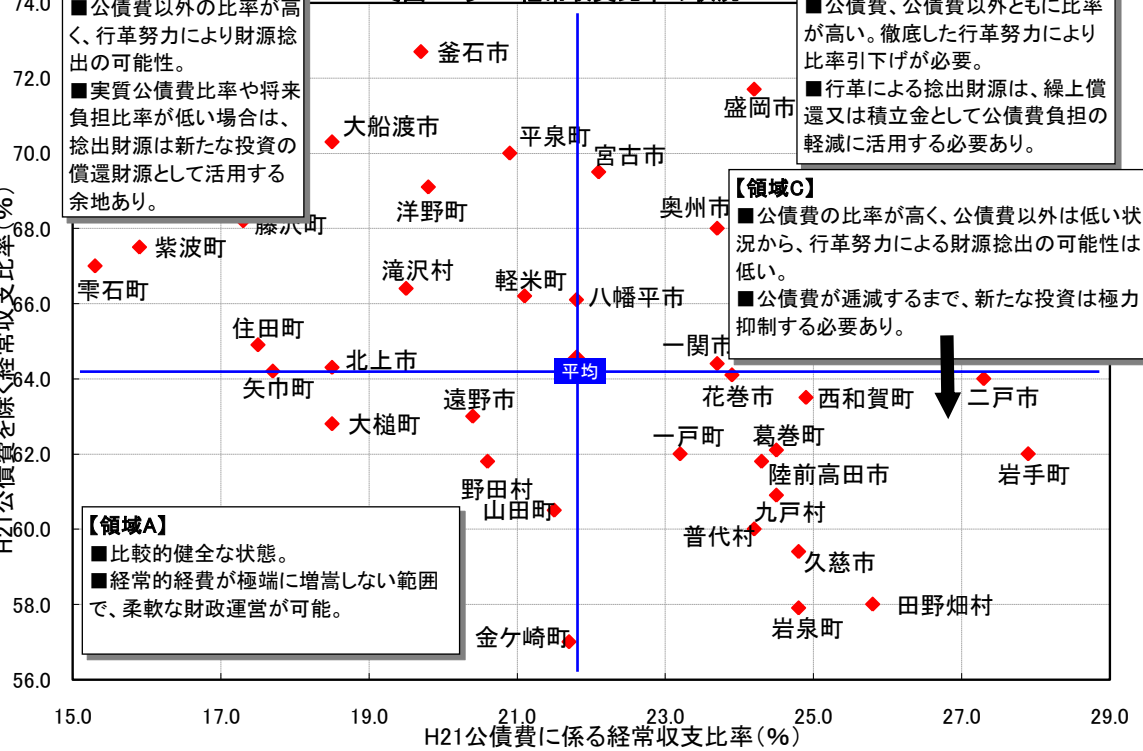
【図3】歳出規模



【図4-1】経常収支比率とその性質別内訳



【図4-2】H21経常収支比率の状況



〔表5〕人件費と公債費の適正度（⇒財政硬直の最大要因である人件費、公債費の状況はどうなっているか）（単位：百万円、％）

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県 平均 (H21)	H21年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
職 員 数 と 人 件 費	職員数	215	206	203	197	192	183	183			▲ 32 ↑
	うち普通会計関係	196	186	175	169	166	159	159			▲ 37 ↑
	うち企業会計等会計	19	20	28	28	26	24	24			5 ↓
	人口千人当たり職員数	16.8	16.4	16.5	16.4	16.3	15.9	16.2	9.9	6	▲ 0.6 ↓
	ラスパイレス指数(給与水準)	92.0	92.2	91.5	91.1	91.1	91.7	未定	95.5	6	▲ 0.3 ↑
費 公 債	公債費負担比率	22.5	25.1	23.1	25.1	24.7	21.7	22.7	18.3	32	0.2 ↓
	実質公債費比率(3カ年平均)			15.1	15.0	14.0	13.4	13.0	16.0	7	▲ 2.1 ↑

※職員数・ラスパイレス指数は(n+1)年度4月1日現在。 ※実質公債費比率は(n+1)年度の値

〔表6〕投資的経費の状況（⇒社会資本整備のための投資的経費の状況（歳出決算シェア）はどうなっているか）

歳出に占める普通建設事業費の割合	17.0	12.3	24.9	15.4	9.5	14.4	21.4	16.9	7	4.4	↑
うち単独事業	11.3	6.8	9.4	11.8	7.4	6.1	15.1	10.5	3	3.8	↑

〔表7〕プライマリーバランスと地方債残高の状況（⇒プライマリーバランスの黒字が確保されているか、結果として地方債残高はどうなっているか）

元金償還額(臨財債を含む)	1,215	1,323	1,186	1,285	1,325	1,246	1,440			225	↓
地方債発行額(臨財債を含む)	1,219	755	1,252	1,023	817	639	802			▲ 417 ↑	
地方債残高(臨財債を含む)	12,610	12,042	12,108	11,845	11,337	10,731	10,092			▲ 2,518 ↑	
プライマリーバランス(発行額/償還額)	100.3	57.1	105.6	79.6	61.7	51.3	55.7	78.2	8	▲ 44.6 ↑	
地方債現在高倍率	218.3	220.8	221.4	217.9	214.0	198.1	182.2	184.3	16	▲ 36.1 ↑	

※地方債残高にはNTT債を含まないので、前年度との差引きが合わない場合がある。

〔表8〕将来の財政負担の状況（⇒将来的な財政負担の状況（ストック）はどうか。）

①地方債残高	12,610	12,042	12,108	11,845	11,337	10,731	10,092			▲ 2,518 ↑	
②債務負担行為支出予定額	393	1,434	484	298	128	526	264			▲ 129 ↑	
③基金現在高	3,512	3,409	3,575	3,643	3,917	4,004	4,189			677 ↑	
将来財政負担額(①+②-③)	9,491	10,067	9,016	8,500	7,548	7,253	6,168			▲ 3,323 ↑	
将来財政負担比率	164.3	184.6	164.9	156.4	142.5	133.9	111.4	168.0	5	▲ 52.9 ↑	
将来負担比率					31.1	37.2	38.9	116.4	3		

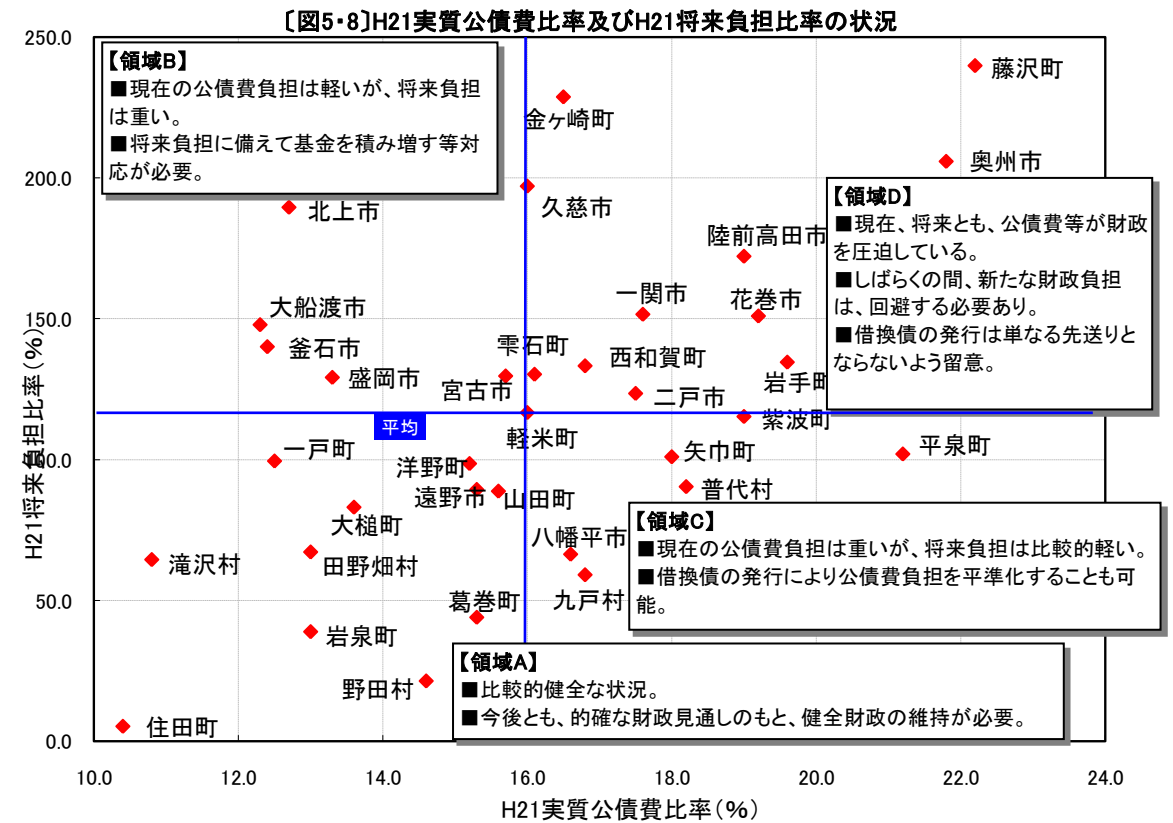
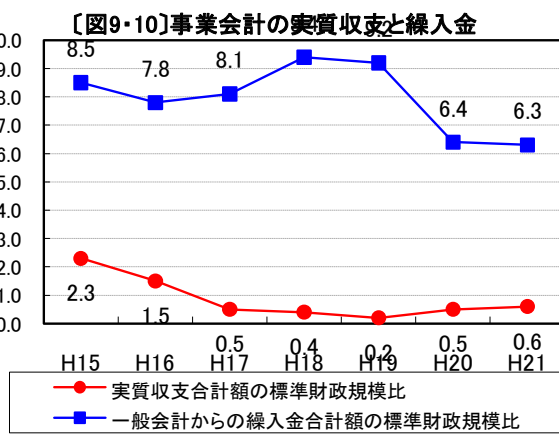
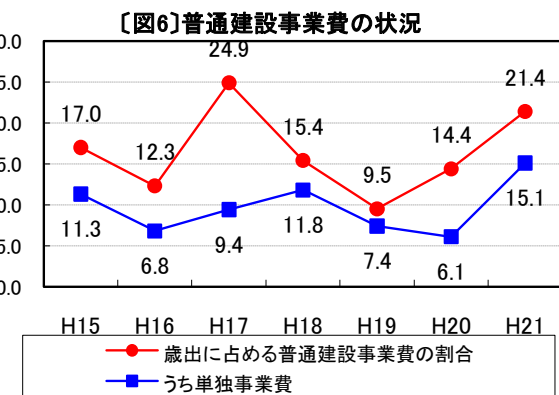
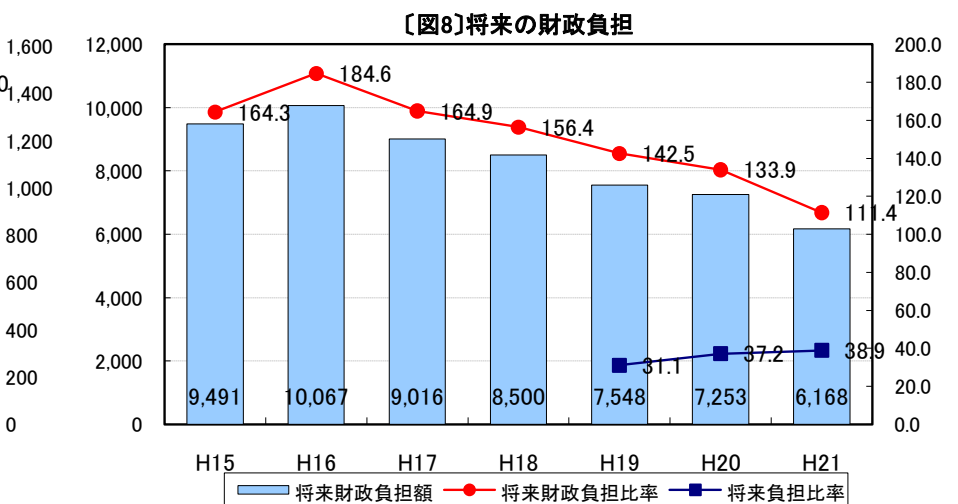
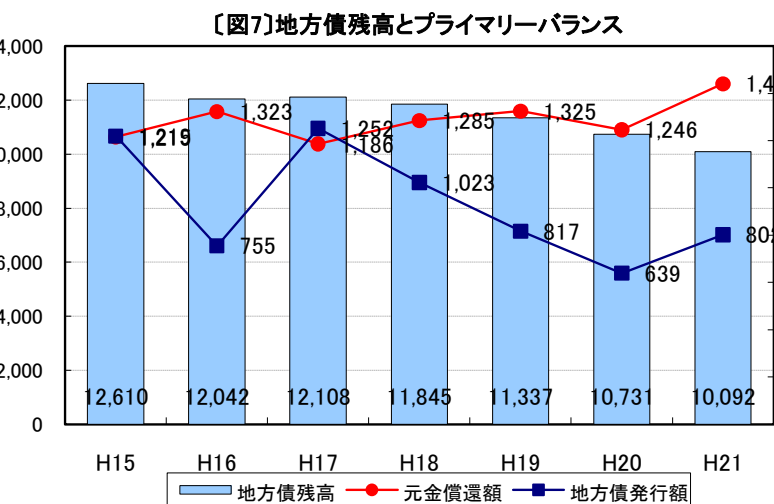
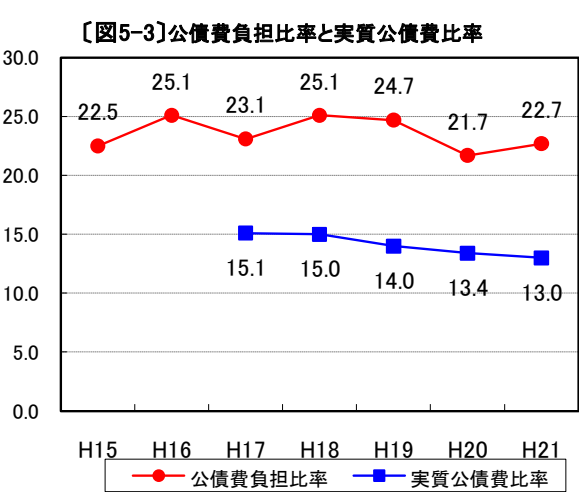
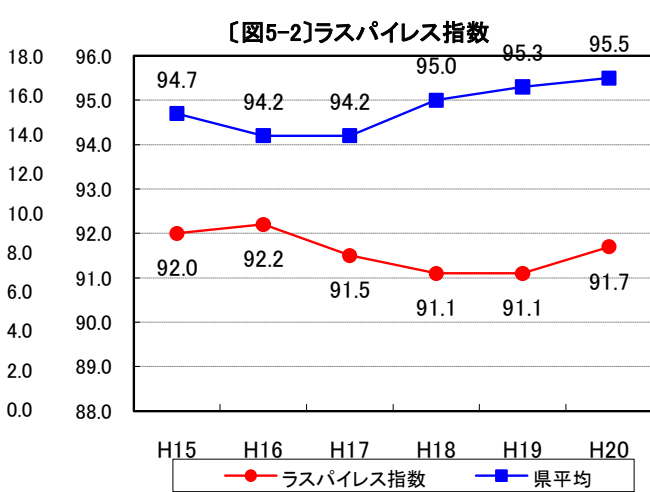
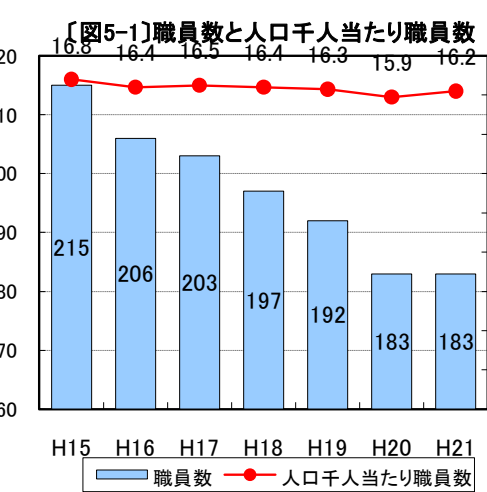
【国保等事業会計の状況】 ※国保(事業勘定)、国保(直診勘定)、老人保健、介護保険、介護サービスの特別会計

〔表9〕収支の状況

全会計の実質収支合計額		132	83	26	22	11	28	31			▲ 101 ↑
上記の標財規模に対する割合		2.3	1.5	0.5	0.4	0.2	0.5	0.6	2.5	26	▲ 1.7 ↑
実質収 支の内 訳	国保(事業勘定)	126	72	▲ 2	17	13	9	3			▲ 123 ↓
	国保(直診勘定)	4	4	4	1	1	1	3			▲ 1 ↓
	老人保健	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
	介護保険	2	8	25	2	▲ 5	17	22			20 ↑
	介護サービス	0			1	1	0	2			2 ↑

〔表10〕一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額		489	423	441	509	487	345	348			▲ 141 ↑
上記の標財規模に対する割合		8.5	7.8	8.1	9.4	9.2	6.4	6.3	3.0	22	▲ 2.2 ↑
繰 入 金 の 内 訳	国保(事業勘定)	163	162	166	165	178	143	145			▲ 18 ↑
	国保(直診勘定)	8	10	12	5	5	6	7			▲ 1 ↑
	老人保健	157	97	104	171	135	13	0			▲ 157 ↑
	介護保険	158	153	159	164	168	181	191			33 ↓
	介護サービス	4			4	2	2	5			1 ↓



【公営企業の状況】

〔表11〕収支の状況 ※法適用は純損益、法非適は実質収支

									(単位:百万円、%)		
項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県 平均 (H21)	H21年度の状況	
										順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
全会計の収支合計額		24	22	22	21	27	25	42		18	↑
上記の標財規模に対する割合		0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.8	0.5	13	0.4 ↑
法 適 用 企										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A
法 非 適 用 企 業	簡易水道	14	13	7	5	14	14	23		9	↑
	観光(その他)	9	6	10	8	9	8	12		3	↑
	宅地造成(その他造成)	0	0	0	0	0	0	0		0	↓
	公共下水道	0	3	5	8	4	3	7		7	↑
										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A

〔表12〕資金不足の状況

資金不足比率											

〔表13〕一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額	182	220	180	175	162	216	299			117	↓
上記の標財規模に対する割合	3.1	4.0	3.3	3.2	3.0	4.0	5.4	7.6	9	2.3	↓
うち基準外繰入金合計額	65	97	50	28	13	67	122			57	↓
法 適 用 企										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A
法 非 適 用 企 業	簡易水道	0	0	0	0	0	0	20		20	↓
	観光(その他)	0	0	0	0	0	24	82		82	↓
	宅地造成(その他造成)	5	0	0	4	1	1	1		▲4	↑
	公共下水道	60	97	50	23	12	42	18		▲42	↑
										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A
										#N/A	#N/A

【一部事務組合等への財政支援等の状況】 〔表14〕一部事務組合等への負担金、補助金の状況

補助金、負担金計	514	484	476	464	495	470	442			▲72	↑
貸付金計	0	0	0	0	0	0	0			0	↓

※「貸付金計」にはH20年度決算において「貸付残高」のある組合等を掲げている → 該当無し

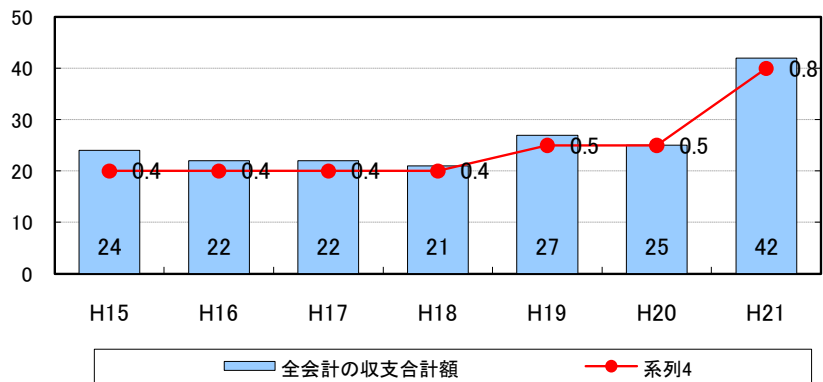
【土地開発公社への財政支援等の状況】 〔表15〕土地開発公社への補助金、貸付金、債務保証残高の状況

補助金	0	0	0	0	0	0	0			0	↓
貸付金	0	0	0	0	0	0	0			0	↓
債務保証残高	0	0	0	0	0	0	0			0	↓
平成19年度末の「供用済み土地」	-	百万円									
平成19年度末の「未収金土地」	-	百万円									

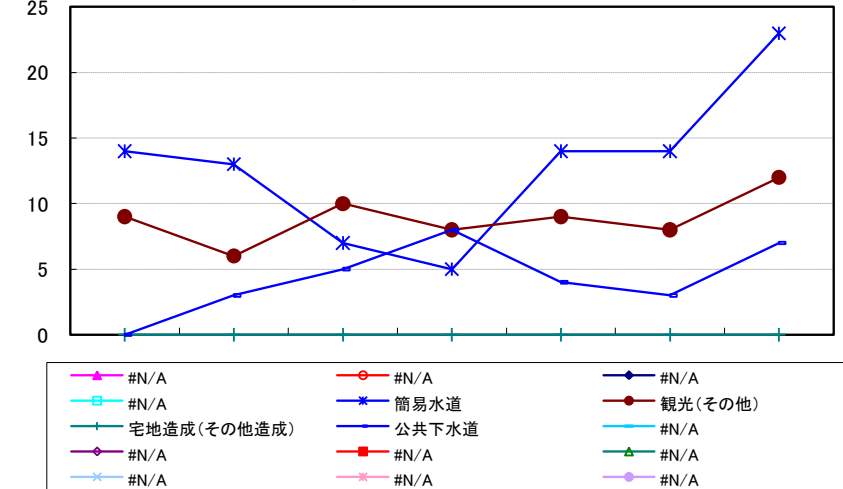
【第三セクターへの財政支援の状況】 〔表16〕第三セクターへの補助金、貸付金、損失補償残高の状況

補助金	24	23	23	31	45	36	77			53	↓
貸付金	0	0	0	184	93	312	301			301	↓
損失補償残高	115	95	95	266	477	461	440			325	↓

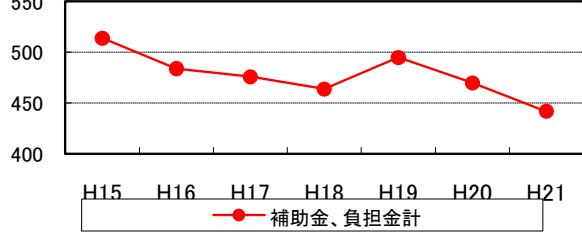
〔図11-1〕公営企業の収支の状況



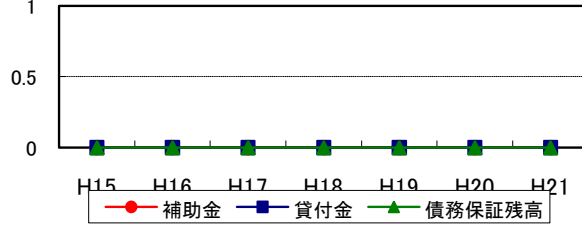
〔図11-2〕公営企業の収支の状況(会計別)



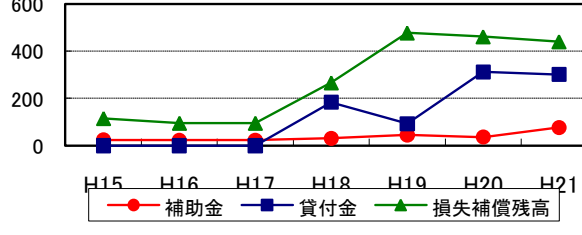
〔図14〕一部事務組合への財政支援の状況



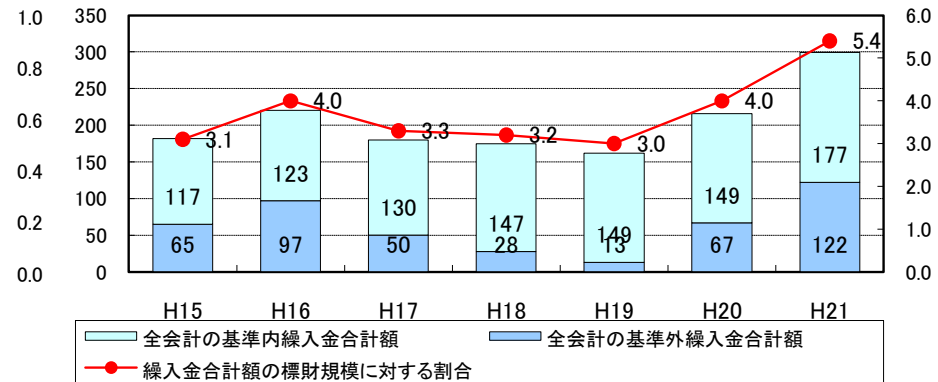
〔図15〕土地開発公社への財政支援の状況



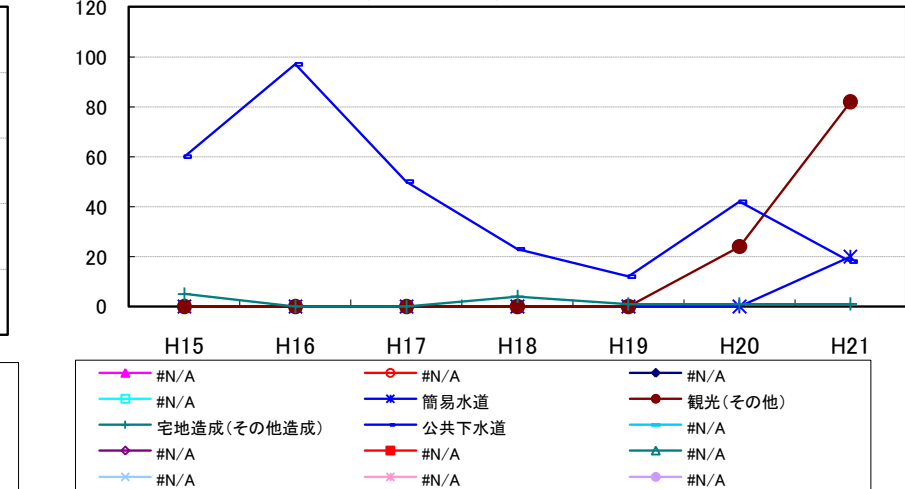
〔図16〕第三セクターへの財政支援の状況



〔図13-1〕公営企業の繰入金の状況



〔図13-2〕公営企業の基準外繰入金の状況(会計別)



〔図13-3〕H21企業債残高とH21公営企業の繰入金の状況

